

「広報」 いめがわ

PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA

November
2021
第811号

11

いめがわ
November
2021
11

令和3年11月1日発行（毎月1日発行）
第811号（昭和27年9月創刊）

発行／福島県鮫川村 編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新館 39番地5

close up

若者未来創出会議 × 中高生未来ジュク



「ぼく・わたしの夢」 | 〔第66回〕、鮫川小6年生

泉田悠愛さん

私は、病気の人のために薬を作ったり、薬を選んだりする薬剤師になりたいです。なぜなら、私は細かいものを作ったり、人のために何かをしてあげることが、カッコいいと思うからです。もし、薬剤師になれば病気の人のために、お薬を作って元気にしてあげたいです。夢がかなうようにたくさん努力をして夢がかなうようにしたいです。

生田目真優さん

私は、将来美容師になりたいです。理由は、母が美容師で、お客さんの希望通りの髪型にしている「すごい、カッコいい」と思ったからです。また、母を見て、将来は美容師になって、手伝いたいと思ったからです。美容師は、私が初めてなりたかった夢なので、母のようなカッコいい美容師になれるようにがんばりたいです。

青戸光輝さん

ぼくは、車の整備士になりたいです。理由は2つあります。1つ目は、タイヤの交換をやったらおもしろかったからです。2つ目は、ゲームで車を改造しているところが、カッコいいと思ったことがきっかけです。整備士になったら、人のための車やスーパーカー、スポーツカーを造りたいです。

My favorite Snapshot in SAMEGAWA
みんなの写×がわ

ハッシュタグ
「#さめがわいいところ」
を付けたインスタグラム投稿写真を
紹介します



投稿日 2021年10月10日
投稿者 loveit_lavie

今回は @loveit_lavie さんの投稿から紹介します。村の大豆収穫の一コマでしょうか。手仕事キラッと光る鮫川らしい素敵な1枚です。

皆さんの素敵な写真を投稿しよう!!

SNSでも情報配信中

村公式アカウントはコチラ



スマホで読み
込むとページ
に移動します

編集後記

■朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。最近キャンプにハマっている私は、キャンプで食べるメニューを考えるのが楽しみで、冬キャンプに向けて鍋やおでんを候補に考えています。行くまでが一番楽しいのかもしれないですね。（菊地）

健康寿命を延ばす

高齢社会を支える

介護保険制度

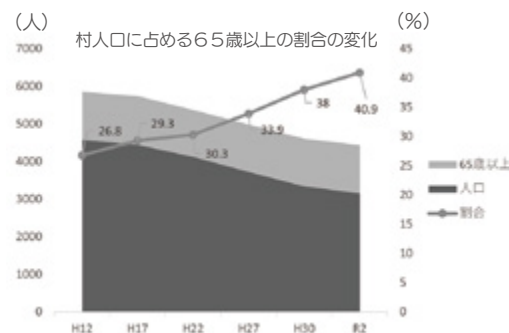
みんなで支える介護保険

平成12年に始まった日本の介護保険制度は、少子高齢化の日本にとって大切な制度です。介護が必要となった時は、費用の一部を自己負担することで、介護保険サービスを利用できる仕組みになっています。

介護保険制度で高齢者の介護を社会全体で支えるために、40歳以上のみなさんが加入者（被保険者）となり保険料を納めています。

早まる高齢化のスピード

日本の高齢化には課題があります。それは高齢化のスピードが早いことです。そのため、介護保険制度は、その状況、社会情勢に合わせて変化していく必要があります。3年に一度、定期的に



見直しが行われています。それらの改正内容にも、一人ひとりが関心を持ち、安心の老後にするために考えていきましょう。

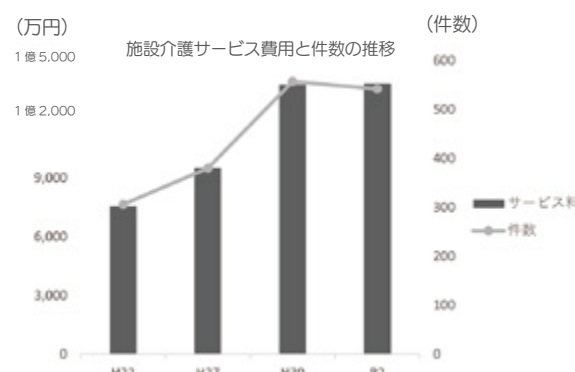
増え続ける介護費用

村の介護に掛かっている費用は増え続けています。増えている主な原因は

- ①施設サービス利用者が多いこと。一人暮らしの世帯や、高齢者だけで生活している世帯の増加などにより、在宅での介護ができず、施設サービスのさらなる利用が見込まれていること。
- ②最初の介護認定で要介護3～5と重く認定される人が約40%と高いこと。
- ③入院など、医療機関の受入れ期間が短く、退院してすぐに介護保険サービスで補う部分が多いこと。

この3つの原因により、

今後も介護に掛かる費用が増え、皆さんが納める介護保険料にも影響がでる可能性があります。これからは、介護サービスを利用しなくても生活できる人を増やしていく取組みを進め、介護に掛かる費用を抑えることが大切になります。



健康寿命を延ばして介護保険料を抑えたい

介護保険料の上昇を抑えるためには、介護に掛かる費用を抑える必要があります。そのためには、早期に健康づくりに取り組むことが大切です。健康であることは、本人・家族、そして村全体にとってもプラスになることです。いくつになっても自立し、健康に過ごすための「健康寿命」を延ばすことが、これからの人生を楽しく自由に過ごすカギになります。



日本は高齢社会を迎えています。村でも4月に**高齢化率**（全体の人口における65歳以上の割合）が**40%を超え**ました。高齢社会を支える制度が介護保険制度です。

そんな高齢社会の中「**いくつになっても、若々しく元気に暮らしたい**」誰もがそう思っているのではないのでしょうか。そのためには「**健康寿命**」をできるだけ延ばすことが大切です。健康で長生きすることができれば、増え続ける医療費を抑え、私たちが納める介護保険料や後期高齢者医療保険料が上がることも防げます。

健康寿命を延ばすことは、自分のためでもあると同時に、**社会全体の利益**にもつながります。

今一度、自分にできることが何なのかを考え、**介護保険制度への理解**を深めていきましょう。

個人だけではなく地域で取り組む健康づくり

村は、従来の行政主導から住民主体の取組みにシフトチェンジし、高齢者の運動機能・生活機能・住民同士のネットワーク強化向上を目的とした「通いの場」への支援を行っています。

令和3年4月1日現在で村内には9つの地域サロンがあり、参加人数は75名です。サロンごとに特色がありますが、基本的には地域の人が主体となり、気軽に集まれる健康づくりの場所



身近な通いの場 健康づくりの拠点に

サロンの役割は、定期的な専門職の派遣や体力測定なども行い、活動がマンネリ化することを防いでいます。

こうした「身近な通いの場」は、身体機能の向上だけでなく、人と人との交

何歳からでも体力づくりは可能です。しかし自分一人では始めるのは難しく、長続きしないものです。地域サロンでは、地域の仲間と一緒に楽しく健康づくりができます。一緒に取り組むことで継続して運動ができることも期待できます。

今からでも無理のない運動をして、地域と交流し、自分の役割や仕事をこなせる体力をつけましょう。健康寿命を延ばすことを目標に、まずは一歩を踏み出してみませんか。

村の地域サロン

(順不同)

サロン名	人数	開催場所
新宿ふれあいサロン	7名	早女川食堂
大久保ふれあいサロン	10名	鈴木幸子さん宅
あやめサロン	11名	富田集会所
真茶会サロン	7名	好菜会
江竜田いきいき苦楽部サロン	6名	芳賀正訓さん宅
花はな会サロン	8名	余所内地内
広畑サロン	7名	東野集会所
ひまわりサロン	10名	落合の集会所
官代ハッピーサロン	7名	前田孝子さん宅



富田地区「あやめサロン」での運動の様子

流の場として生活全体の質を高め「健康寿命」が延びることにつながっています。地域サロンは、住民の「やりたい・続けたい」の気持ちに寄り添い、村はその気持ちに寄り添い、解決すべき課題を一つずつ具体策として形にして支援していきます。

できることから少しずつ継続することが大切



いくつになっても

元気に暮らしたい

フレイル予防で健康づくり

要支援・要介護になる原因のひとつに「フレイル」があります。

フレイルとは、加齢により心身が衰えた状態のことを言います。筋肉量の低下により体重減少や疲れやすい状態になり、身体活動の低下や気力の低下につながります。さらに、病気や転倒などを起こしやすくなり、寝たきりになってしまいうこともあります。フレイル予防には、運動・口腔・食事の改善、そして社会参加が重要です。

村では高齢者の健康づくり・介護予防のため、さまざまな活動を行っています。



す。健康診査で自分の身体の状態を確認するいきいき百歳体操教室、地域サロンで気軽に集まり、ふれあいを通じた生きがいづくりや仲間づくりなど、人の輪が広がるような環境を整えることに力を入れています。

HOT TOPICS 筋肉のハナシ

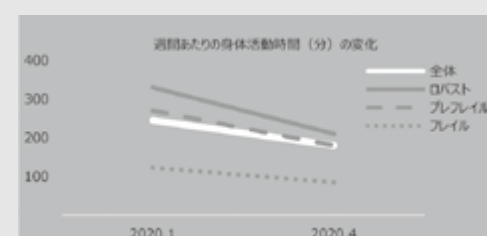
外出控えによる運動不足に注意！

昨年から増え続ける新型コロナウイルス感染症は、一年以上経過した今でも予防策の徹底が必要とされています。

一方で「外出を控える」「密を避ける」「イベントの中止」などの感染症対策の影響による運動不足が問題視されていることをご存知でしょうか。国立長寿医療研究センターと筑波大学の研究グループが65歳から84歳を対象とした調査では、感染拡大の前後で身体活動の時間が3割（一週間あたり約60分）も減少しているということがわかっています。

運動する機会が減れば当然体の筋肉は失われます。筋肉は、激しい運動や趣味だけに使われているわけではありません。「立つ・歩く・止まる・しゃがむ」など、日常の基本的な動きすべてに筋肉が使われています。筋肉が衰えることで転倒するなどして大けがにつながる可能性が高まるため非常に危険です。日頃から体を動かす習慣をつくり、筋肉を維持していくことが大切になります。

国立長寿医療研究センターによるインターネット調査
「感染予防と身体活動」



国立長寿医療研究センター 理事長 荒井秀典
筑波大学 人間系 教授 山田 実



渡瀬地区「江竜田いきいき苦楽部サロン」での運動の様子



講師の古川柳蔵さん▲

講師の三橋正枝さん▲

創造力で未来を描く

さがわデザイン

村の20代〜30代を対象とした学びの場「若者未来創出会議」の第1回目が9月18日（土）にスタートしました。

域をデザインしていく取り組みです。講師には東京都大学大学院環境科学研究科准教授の古川柳蔵さん、東北大学大学院環境科学研究科准教授の三橋正枝さんが招かれ、最初に地球全体が置かれている現状について講義がありました。

中高生のキャリア教育

村の中高生を対象とした学びの場「中高生未来ジュク」が7月28日、村公民館大集会室でスタートしました。将来を担う中高生にさまざまな視点を養える「キャリア教育」の一環として企画され、講師には岡



講師の岡野誠さん▲

野コーティングの岡野誠さんが招かれました。

テーマは「決断力」。岡野さんは倒産寸前の自社を6か月でV字回復させた成功体験をもとに「あきらめない大切さ」を多くの人に伝えていきます。

未来ジュクに集まった中高生たちはこの日19名。岡

決断力で未来を拓く

close up

若者未来創出会議

中高生未来ジュク

野さんの【刺さる】言葉に中高生たちは目を輝かせ、自分の未来を自分で決めていく希望と熱意に溢れていました。

自分の人生の経営者は自分しかない

岡野さんは人生経営の裏ワザとして【未来を見るチカラ】【自分を見るチカラ】【考えて動くチカラ】が必要だと説きます。人生はどんな時も選択に迫られ、決断の連続です。それに気づ

き、さらに行動する力を身につけることが大切です。全4回の講座は10月27日（水）に最終回を迎え、大盛況で終わりました。村はこの事業を単年度で終わらせず、引き続き開催できるようにしていく予定です。

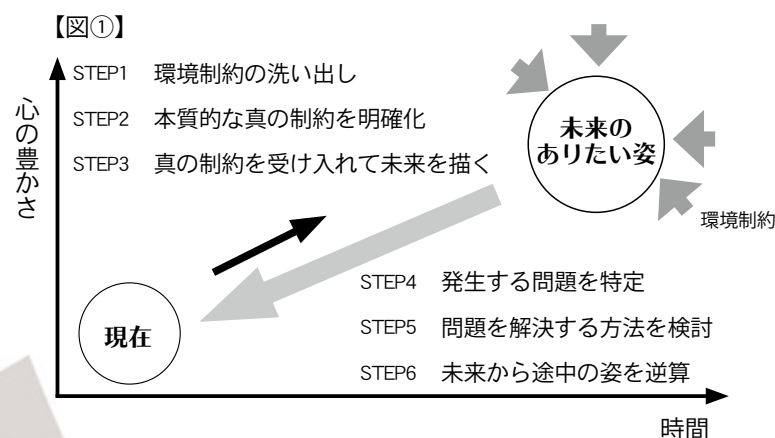


中高生未来ジュクの詳しい内容は次号掲載予定です！



現実を直視して考える

「まずは現状を受け入れることがスタートです」と古川さんは話します。漠然と未来を描くのではなく、現実を見つめなおし、地球温暖化や日本の人口減少、少子高齢化といった避けられない環境制約を理解したうえで未来を描く考え方をバックキャスト思考※図①に参加者に説明しました。



さめがわデザイン

全5回開催の若者未来創出会議は10月23日(土)に発表がありました。若者たちが描いた「ありたい村の姿」が3本の柱となって表れ、「さめがわデザイン」へのスタートラインに立つことができました。

今年で若者未来創出会議は終わりではありません。今回の発想した案をもとに、未来につなげられるように動いていくことでしょう。

多様な仕事がある村にしたい！

「村には仕事が溢れている」。そのことに村の人たち自身が気づいていないことがわかりました。数ある仕事の中でも、特に私たちは畜産業に着目しました。繁殖牛は餌(おからなど)にこだわって「子牛のブランド化」を目指したり、捨てられている部位に付加価値をつけて売ったりできます。畜産業(繁殖・酪農・養豚・放牧など)をパッケージ化した体験メニューを展開し、積極的にインターンを受け入れるのもよいでしょう。まずは、畜産業の魅力を発信することが大切です。それが村の魅力を発信することにもなります。



関わりしろのある地域にしたい！

関わりしろのある地域とは村内外の人が積極的に関われる余地がある地域のことを指します。地域の内外を問わずに、積極的な交流があれば、自然と地域活動や活力が維持されと考えました。そのためには来村する方々を受け入れ、積極的に地域の活動に参加させることが必要です。次第に意見交換ができるようになり、来村者も当事者として村に関わってくれるようになるでしょう。そこから、その人脈を活用した技術の学び合いの関係を築けるのが理想です。「福島で地震があったけど、あの人は平気かな?」と心配してもらえる。そんな人間関係を築きたいですね。



村民がもっと村を楽しめるようにしたい！

私たちは鮫川村の特徴を生かしたイベントをやっていこうと考えました。大切なのは、来てくれただけでも嬉しい、まずは鮫川村を知ってもらおう! 村の人にこれまで以上に村を楽しんで欲しい! という気持ちです。鹿角平観光牧場ベースに、ユニークなコース設定を行い、参加者もスタッフも楽しめる走るイベントや、映画祭×キャンプイベントなどを開催していきます。映画の定期上映に、鮫川村でしか味わえないドキュメンタリーの放映や特産品をふんだんに使った夕飯などを考えいろんなイベントをし続けることで、村民が村の魅力を感じれる生活に変わるでしょう。



行政 NAVI

農地の利用状況を調査します

農地パトロールの実施

農業委員会では年に1回農地パトロールを行っています。これは農業委員会が農地の利用状況を確認するために実施しています。

農地パトロールが必要な理由

農地パトロールは①地域の農地利用の確認②遊休農地の実態把握と発生防止・解消③違反転用の発生防止・早期発見を目的に実施します。農地パトロールの結果、遊休農地・耕作者が不在または不在となることが確実な農地が見つかった場合、その農地の所有者に今後の利用計画を確認することになります。

農地として使うのが難しい場合

長期間利用されず、林野化している農地は、今後も農地として使うことが難しい状態です。農地として使う見込みがない土地は、農業委員会が発行する非

農地証明を持って、福島地方方法務局白河支局で地目変更の手続きが行なえます。

非農地証明の取り方

①農業委員会に現況確認証明申請書を提出②農業委員会で現地を確認し総会で議決③議決されれば非農地証明を発行※詳細は村農業委員会にお問い合わせください。



現況確認証明
申請書 QR コード

図 村農業委員会
☎ 49-3113



農地パトロールの様子

HOT TOPICS 福島県の結婚応援

「はぴ福なび」知ってますか?福島県が結婚を応援します!

「はぴ福なび」は、結婚を真剣に希望する男女の出会いを応援するオンライン型の紹介システムです。
現在、キャンペーン実施中! ぜひ、この機会にご登録ください

- ♡対象 結婚を誠実に希望する20歳以上の独身男女でスマートフォンを持っている人
- ♡登録料 10,000円 ※有効期間2年
- ♡登録方法 はぴ福なびホームページまたはQRコードから登録できます。



はぴ福なびホームページ

図 ふくしま結婚・子育て応援センター

☎ 024-544-0070

※火~土曜日(8時30分~17時) 水・金曜日のみ19時まで(祝・年末年始を除く)



キャンペーン情報

令和3年10月1日~令和4年3月31日に登録・登録料を納入した人は、紹介写真を指定の写真館にて無料で撮影できます。この機会にぜひご登録ください。

農耕トラクタの公道走行

けん引式農作業機の公道走行に注意

令和2年1月から道路運送車両法の改正により、各種農耕作業を行うものや農業機械などの運搬を行うけん引式農作業機の公道走行が可能になりました。

公道走行をするためには、保安基準や構造要件など一定の条件を満たす必要があります。条件を満たした車両は、道路運送車両法上、大型・小型特殊自動車に分類される「農耕作業用トラクタ」として新たに位置づけられます。

この農耕作業用トラクタのけん引車は農耕トラクタに限定され、積載可能な物品は農耕作業に必要なものに限られています。また、**灯火器や反射器の取付位置にも決まりがありますのでご注意ください。**

農耕作業用トラクタ判断基準

農耕トラクタのみにけん引され、農地における肥料・薬剤などの散布、耕うん、収穫などの農作業や農業機械などの運搬作業を行うために必要な構造を持つけん引自動車に限られます。

運転免許

農耕トラクタの寸法が全長4.7m以下、全幅1.7m以下、全高2.0m以下、かつ最高速度15km/h以下であれば小型特殊免許となりますが、条件を一つでも上回る場合は大型特殊免許となります。また、車両総重量750kgを超える農耕作業用トラクタをけん引する場合には、けん引免許が必要となります。

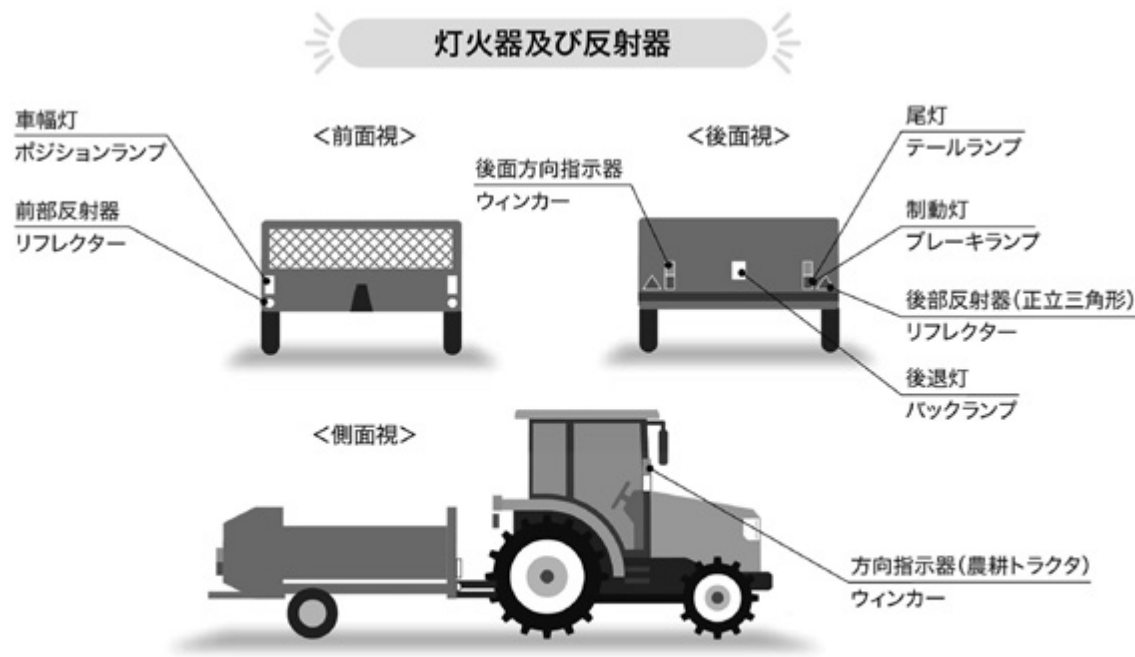
ナンバープレートについて注意

農耕作業用トラクタはけん引する農耕トラクタとは別の車両として扱われるため、別途ナンバープレート（緑）を取得して公道走行してください。※直接装着する直装タイプは除きます（ロータリなど）

詳しくはお近くの農機具販売店にお問い合わせください。日本農業機械工業会のホームページにも詳細が載っていますのでご確認ください。



日本農業機械工業会HP



※特定小型特殊自動車（全長4.7m以下、全幅1.7m以下、全高2.0m以下、かつ最高速度15km/h以下の農耕トラクタ）のみによりけん引されるものは、車幅灯、尾灯、制動灯及び後退灯については取付義務がないので備える必要はありません。なお、その場合でも、前部反射器、後部反射器及び方向指示器は取付義務があるため備える必要があります。

捨て猫を見つけたら

福島県動物愛護センターに連絡

動物愛護センターからの指導で、捨て猫を見つけた場合は役場に連絡するのではなく、拾得者が直接、動物愛護センターに連絡することになりました。

動物愛護センターが引き取らない場合があります

令和2年6月1日に「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正されました。これに伴い、動物愛護センターでは次の条件に該当する場合は猫を引き取りません。

- ①自力でエサを摂取し生存できる（離乳後で健康体）
- ②親猫が飼育している
- ③駆除目的で捕獲された（捕獲機などで捕獲された）
- ④所有者がいると推測できる（首輪や胴輪を付けた猫、人慣れしている猫、耳カットされている猫）

これらの条件の猫が自宅周辺にいる場合は、そのまま見守るか、寄り付かないような対策をしてください。

猫に寄り付かない対策

- ①エサになるようなものを屋外に放置しない（食べ物があると居続けます）
- ②寝床を与えない（段ボール箱や布類があると猫は安心します）
- ③大きな音を出して驚かす（落ち着けない場所だと判断し猫はいなくなります）
- ④臭いの強いもの、超音波発生装置を置く（嫌な場所だと思ひ近寄らなくなります）

福島県動物愛護センター

☎024-953-6400

※猫を飼う際は、室内で飼い、不妊去勢手術を施し捨てないようにしましょう。

秘密は守られます。安心して相談を

女性の人権ホットライン

福島県法務局と福島県人権擁護委員連合会は、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、電話相談の取り組みを強化します。秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

期間 令和3年11月12日（金）～11月18日（木）までの7日間

☎024-534-1994

時間 8時30分から19時まで

※11月13日（土）、14日（日）は10時～17時まで

全国共通ナビダイヤル

0570-070-810

※強化週間の期間以外も8時30分から17時15分まで相談に応じしています。

参加チームを募集しています

グラウンドゴルフ大会

村体育協会では12月5日（日）にグラウンドゴルフ大会を開催します。4人1チームで各地区3チームまでの参加です。参加の取りまとめは各地区体育協会長が行います。

日時 令和3年12月5日（日）

9時～12時

場所 青少年広場

対象 社会人であり、次のいずれかに該当する人

▼鮫川村に住所がある人▼鮫川

村出身者▼村内の事業所などに勤務している人

参加費 1,000円（1チームあたり）

☎49-3151

☎49-3151

秋季全国火災予防運動

火の扱いに注意

令和3年秋季全国火災予防運動が令和3年11月9日（火）～11月15日（月）の期間で実施されます。

全国統一防火標語

「おうち時間

家族で点検

火の始末」

この時期は、非常に空気が乾燥し火災が発生しやすくなっています。火の取扱いは十分注意し、お出かけの前には火の元を確認し、火災を出さないよう気をつけましょう。

住宅用火災警報器の設置義務化

住宅用火災警報器の設置義務化により、全国的に住宅火災による死者数は減少しています。

しかし、福島県は設置していない世帯が約21パーセントで全国平均を下回っています。火災から自分の身を守るためにも、

住宅用火災警報器を設置しましょう。

また、住宅用火災警報器の交換時期は、設置から10年が目安です。しつかり点検して、交換時期を見逃さないように気をつけましょう。

アンケートのお願い

棚倉消防署鮫川分署では、鮫川村全戸を対象として訪問、電話による住宅用火災警報器設置状況のアンケート調査を実施しています。ご協力をお願いします。

■棚倉消防署鮫川分署

☎4912119



鮫川村事業所支援給付金事業

新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少した事業所に給付金

新型コロナウイルス感染症対策によって、売上げが大幅に減少した村内事業所で、事業継続の意思がある事業所に給付金を交付します。

交付事業所

▼村内で令和3年11月現在で事業を営んでおり、かつ、今後も事業を継続する意志がある事業所。▼村内の事業所の令和3年7月期から令和3年9月期までの間のいずれかの1か月の売上高が前年または、前々年同期の売上高と比較して20パーセント以上減少した事業所。

給付金の額 一つの交付対象につき5万円

申請受付期間 令和3年11月1日（月）～令和4年1月31日（月）まで



申請受付場所 鮫川村商工会

必要書類

▼前年または前年同期との売上高が比較できる書類（売上台帳など）▼給付金振込口座の通帳、印鑑（代表者印）

■村商工会

☎4912171

忘れずに納めましょう

個人事業税の納期

個人事業税は、個人で事業を行っている人に課税される県の税金です。

今年度の第2期分の納期限が11月30日（火）となっておりますので、送付された納付書により、忘れずに納期限までに納めてください。

また、口座振替を利用されている人は、預金残高の確認をお願いします。

■福島県南地方振興局県税部課税課 課税第1チーム

☎02482311517



20歳になった人へ

もつと知ろう、国民年金のこと

日本に住んでいる20歳以上の人は、国民年金に加入し、保険料を納付する義務があります。国民年金制度の内容やメリット、保険料の納付方法や免除の手続きなどを分かりやすく動画で紹介しています。ぜひご覧ください。



紹介動画QRコード

<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/20kanyuhtml>

マイナンバーカードを申請する人へ

■スマートフォンでの申請手順

①スマホで顔写真を撮影
②交付申請書のQRコードを読み取る。

③申請用ウェブサイトでメールアドレスを登録。

④申請者ウェブサイトのURLが届いたら、顔写真を登録、必要事項を入力して申請完了。

■郵便で申請

①交付申請書に必要事項を記入し、6か月以内に撮影した顔写真を貼り付ける。

■村住民福祉課住民係

☎4913112

人事異動

■異動（11月1日付）※（ ）内は旧役職
【課長補佐相当職】——▶鈴木庄悟住民福祉課長補佐（兼）福祉係長（住民福祉課長補佐）
【主査相当職】——▶須藤尚紀住民福祉課福祉係主査（保健センター主査）▶西橋耕平保健センター主査（住民福祉課福祉係主査）
■退職（10月31日付）
▶緑川久美子住民福祉課福祉係長

中学生が躍動

鮫川中学校で壇の岡祭

鮫川中学校(相馬慶二校長)で10月16日に壇の岡祭が新型コロナウイルス感染症対策として来賓の招待を見合わせ、保護者の入場にも制限を設けながら開催されました。「感喜感動～苦難をのりこえもう一度」をテーマに生徒たちが躍動し、素晴らしい英語弁論発表を始め、一生懸命練習してきたダイナミックなダンス、合唱発表では美しいハーモニーを会場中に響かせました。



ダンスの発表をする生徒たち



クラス合唱で美声を響かせる生徒たち

大きくなったよ

鮫川小学校でお米の収穫

鮫川小学校(齋藤雅彦校長)の5年生が10月14日に、自分たちが植えたお米を収穫しました。

児童たちは一列に並ぶと、先生の合図で一斉に稲を刈り始め、1時間ほどで田んぼ1枚を刈り終えていました。

児童たちからは「ちゃんと大きく育ってくれて嬉しい」「早く食べたい」「ふだんからお米を大切に食べようと思いました」との感想を聞くことができました。



黙々と作業に取り組んでいます



「獲れましたー!」と喜ぶ児童たちの姿



教育長から任命書を受け取る木村医師

木村医師が学校医に任命

教育長から任命書が渡される

国保診療所の木村医師が、学校医に任命されました。10月4日に村長室で任命式が執り行われ、教育長から任命書が渡されました。「子どもたちの成長と、健康にお力添えいただければ幸いです。よろしくお願いします」と教育長があいさつをすると「精一杯努めさせていただきます」と力強くお答えになりました。

地域活性化起業人の締結式

岩瀬拓丸さんが着任しました

10月19日に「地域活性化起業人制度による派遣に関する協定締結式」が村長室で行われました。株式会社ルネサンス(本社:東京都)から岩瀬拓丸(たくまる)さんが鮫川村に派遣されました。主に介護予防事業(筋力づくり教室、地域サロンなど)の運営や支援を行っていく予定です。任期は最大で3年間。民間のノウハウや専門知識を活かして活動します。ぜひ、見かけたら気軽に声を掛けてみてください。



締結式後の記念撮影
(左_関根村長 中_岩瀬さん 右_株式会社ルネサンスヘルスケア事業本部長の望月さん)



賀状を受け取るヒサさん

満99歳おめでとう

前田ヒサさん(官代)に白寿のお祝い

10月5日に前田ヒサさんが満99歳を迎えられました。同日に自宅にて白寿贈呈式が行われ、村から賀状、祝金と花束が贈られました。ヒサさんは外に出ることが大好きで、数年前までは畑仕事もこなしていた元気なおばあちゃんです。長生きの秘訣は「ご飯をしっかりと食べること」と話します。村長が「来年もくっかんない」と話すと、「そりゃ楽しみだね、楽しみに待ってるよ」と笑顔で元気に答えていました。



家族と一緒に、花束を持って嬉しそうなヒサさん

Book 図書の缶詰

図書館からおすめの本をご紹介
鮫川村図書館 ☎ 29-1150

空のふしぎがすべてわかる！ すごすぎる天気図鑑

荒木健太郎、KADOKAWA



空は身近な存在ですが、あまり知られていないことがたくさんあります。この本では、雲、空、気象、天気について、知っておくと便利なことや、思わず「へえ〜。そうだったんだ!」と思えるような知識についても紹介しています。

生のまま!野菜&フルーツ最新冷凍術

島本美由紀、秀和システム



野菜やフルーツを冷凍保存しておけば疲れて帰宅した日も冷凍室からサッととり出して時短で調理することが可能です。野菜とフルーツを生そのまま冷凍するときの手順や冷凍後の注意点など最新の冷凍術を紹介しています。



第3土曜日は
家族一緒に読書の日
←新着図書はコチラ

地域サロンへ行って見よう - 第2回 - 江竜田いきいき 苦楽部サロン

代表・芳賀正訓／住所・渡瀬字江竜田89／☎0247-48-2224



一閑張に黙々と取り組むサロンのみなさん

やりたいことを、やる

渡瀬地区の「江竜田いきいき苦楽部サロン」は地域のふれあいを目的に、毎週火曜日の13時30分から15時30分に代表の芳賀正訓さん宅で活動しています。会員は現在6名、この日は5名が集まっていました。

「いろいろと話せるのが楽しいんだよね」と参加者のみなさんは口を揃えます。いきいき苦楽部サロンでは、いきいき百歳体操を中心に、カゴ作り、大人の塗り絵、押し花など、多くのことに取り組んできました。

「体操だけだとマンネリしちゃうからね。会員のみんながやりたいことを持ち寄って、みんなで取り組むのがこのサロンの良いところかな」と代表の正訓さんが話します。

現在は「一閑張^{いっかんばり}」に取り組んでおり、体操が終わって一息つくと各々が製作途中の作品を並べ黙々と作業をしていました。サロンの活動を通して変わったことがあるか聞くと「体操を始めた頃はしんどく感じた動きも今は軽くこなせるようになったね。体が動くうちから始めれば良い介護予防になると思うよ。これからもみんなで楽しく続けていきたいな」と笑顔で話してくれました。



楽しそうな笑顔の活動後のみなさん

私は、昨年までスポーツ少年団のバレーボール部のコーチをしていました。次女が入部することをきっかけに審判の資格を取得し、コーチとなり、娘と仲間達のためにアドバイスができるように頑張ってきたつもりです。

昨年から、コロナの影響で練習時間の縮小や大会の中止があり、娘にとっても仲間にとっても悔しい年であつたかと思っています。

しかし、悔しい中にも仲間との絆や限られた時間の大切さを学ぶ機会になったのではないかと思います。私自身も多くの子どもたちと関わり、楽しい時間もあれば教えることの難しさも知り、保護者や地域との協力

村民【随想】リレー — (278)

中川西 悠さん 貴重な時間

があつて達成できる素晴らしさを学んできました。

過去を振り返り、写真を見ながら、娘たちのために大きな声を出し応援したこと、仲間と一緒に笑い過ごした時間も思い出し、当たり前のように人と会い会話をする機会が少なくなってしまった今、改めて、その大切さを感じています。

今、できる身近なことに喜びを感じていけるよう、娘たちにも教えながら、出会いを大切に自分自身も成長していきたいと思えます。

次号は、中川西吉栄さん(石井)にバトンタッチ!



なかがわせい・ゆう ●1979年9月生まれ。
ハマっていることは「メダカの飼育」
石井草字森ノ前。42歳。

俳句

母兄と個展を祝うサンマかな

中井 恒峯

コンバイン瞬く合間刈り終る

北條素人坂

槻つ葉選挙看板めだちおり

松本 精一

龍淵に潜む湯守の通る道

渡辺 家造

秋暑し名も知らぬ鳥背戸の山

山本 恵子

見頃だと友と手折りし吾亦紅

鈴木 米子

稔る田を稚児抱く母の歩みかな

斎須 信子

斧立てることも知らない子蟬^{かみきり}

山本五十鈴

短歌

「おばあちゃんいつも元気でありがとう」敬老の花束にりんどう際立つ

鈴木イミ子

父あらば共に食さん天ぶらの菊の葉香り在りし日思ふ

須藤 幸子

金木犀の咲きくる庭に佇みて香を愛でる亡夫^よの頭ちくる

関根キヌ子

宅配で妹よりの栗菓子を一息ついとラインが届く

赤坂 和子

秋風にゆれて咲くかなコスモスの細き茎でも折れずに立ちおる

藤田智枝子

今日も無事音信不通ない友案じつつ想いを託す中秋の名月

矢吹 一二

広報さめがわではみなさんの俳句・川柳・短歌などの作品を募集しています。掲載の相談は村総務課広報担当まで。
☎ 49-3111

